

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.174

【発行】千葉県テレビ伝道協力会
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
CCCビル 「千葉ライフ・ライン係」
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072
E-mail: info@chiba.life-line.tv
ホームページ <http://chiba.life-line.tv/>
郵便振替：00110-8-579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会 (PBA)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台
2-1 OCCビル
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650
E-mail: mail@pba-net.com
ホームページ <http://www.pba-net.com>
でんわ世の光 03-3291-9061

「戸口に立つ主の声」

NLM大原北町キリスト教会牧師 平手 光明

「見よ。わたしは、戸の外に立ってたたく。だれでも、わたしの声を聞いて戸をあけるなら、わたしは、彼のところにはいって、彼とともに食事をし、彼もわたしとともに食事をする。」

黙示録3：20節

現代、メディアを用いたコミュニケーションの普及は、とどまることなく広がっています。それに伴い「選択肢」も豊富になり、私たちの選択の目は養われなければなりません。また、発信する側もインターネットを用いて単にウェブ上に何かを開設し、何かを書き込めばいいという状況ではなくなっています。

神のみことばの奉仕を行うということにおいても、新しい可能性が生まれています。テレビ、ラジオ、書籍、そしてインターネット、これらを用いて教会は、社会との関わりを持つために、コミュニケーションツールとして、用いてきました。そして、さらにこれを広く速く伝えるために、各個教会もそれぞれの側面から、利用しています。そういう観点からも、その重要性がなお増しているのが現状ですし、こうした傾向が進むことはキリスト教界にとって大切なチャンスを与えることとなります。

黙示録3章20節のみ言葉は、復活の主キリストのもとに招かれる者に対して神は、その扉を開いておられることを示しています。また、その扉は閉ざしてはいけません。まさにライフ・ラインは、神との交わりが築かれるために用いられ、また、私たちを救うために来られた神の独り子イエスの福音に耳を傾けることから生まれる、新しいいのちを社会に証しするものです。もちろん、その実りはキリストご自身によってもたらされるものですが、このコミュニケーション・メディアのおかげで、主は私たちの街の通りを歩き、私たちの家（お茶の間）と心の戸口の前に立ち止まり、「共に食事をしよう」と語られるのです。

お茶の間に福音！

チバテレビ土曜あさ7時、心をいやす30分「ライフ・ライン」

ご家族でお楽しみ下さい。